

守谷ボランティア NEWS

2025年1月号 (毎月1日発行)



<発行> 守谷市民活動支援センター
〒302-0119 守谷市御所ヶ丘5丁目25番1
守谷市市民交流プラザ2階
電話: 0297-46-3370 FAX: 0297-46-3320
Email: supportcenter@moriya-cac.org
ホームページURL: https://moriya-cac.org/
開館時間: 午前10時～午後6時 (午後9時まで延長可)
休館日: 月曜日、年末年始

もりサポ塾【2025年度生徒募集】

経済的な理由などで、塾に通うことが困難な世帯の中学生向けの塾です。地域の大人や現役大学生のボランティアが基礎的な学習(英・数)をサポートしてくれます。しっかり勉強に取り組みたい市内の新中1～3年生を募集。一緒に勉強してみませんか。

- 日時 毎週木曜日 18:00～20:00
- 会場 市民活動支援センター 会議室
- 定員 若干名 ※超過の場合希望に沿えないこともあります
- 料金 会費 10,000円/年 教材費 1,000円/教科
- 申込方法 1月10日(金)～2月18日(火)にQRコードまたはメールで申し込む
- 問合せ先 かわさき ☒ morisapojuku@gmail.com



問合せフォーム



ホームページ

【傾聴セミナー】

子供の声を聴きたいそんなパパさんママさんにむけてお届けします

不登校・登校しぶりなど様々な事情を抱える子供たちをパパさんママさんは見守り続けています。そんなパパさんママさんを対象に、お子さんの話を聴くことでさらに絆が深まるようセミナーを開催します。

- 日時 1月27日(月) 10:00～12:00
- 会場 もりりん中央 集会室
- 定員 先着 30人
- 参加費 1,000円
- 共催 傾聴ボランティア楽ハート・「学校に行きづらい子と家族のための交流スペース」WAラボ
- 申込方法 1月25日までにメール、インスタDMまたは電話で申し込む
- 申込・問合せ先 傾聴ボランティア楽ハート かわいふみ ☎48-3785 ☒ rakuheartmry@gmail.com



第13回 守谷ひなまつり

今年もおひなさまとつるし飾りを市内各所に展示します。スタンプラリーも開催！スタンプを集めた方には景品をプレゼントします。かわいいおひなさまに会いに来てください。

- 開催期間 2月18日(火)～3月3日(月)
- 展示会場 ①イオンタウン守谷 ②守谷市役所 ③市民活動支援センター ④中央図書館 ⑤みずき野集会所 ⑥いこいの郷常総 ⑦下ヶ戸ふれあい館 ⑧北守谷児童センター ⑨南守谷児童センター ⑩中央公民館 ⑪栄町公民館 ⑫リカレントねっと事務所 ⑬保健センター ⑭大野向崎農村集落センター
- ※会場によって展示期間、開館時間、休館日などが異なります。

●内容

[スタンプラリー] ・スタンプ5つ以上で景品、8つ以上でくじ引きでさらにおまけがあります。
・スタンプラリーに使用するチラシは、展示会場または市民活動支援センターのホームページから取得できます。

[景品交換] 2月18日(火)10:00～3月4日(火)17:00 市民活動支援センター

- 主催 守谷ひなまつり実行委員会 ●問合せ先 市民活動支援センター



【つるし飾りを募集しています】

- 作品受渡し場所 市民活動支援センター
- 持込: 2月15日(土) 13:00～
- 返却: 3月6日(木) 10:00～
- 問合せ先 堀込 ☎48-1196

【つるし飾り作成初心者講習会】

- 日時 2月25日(火)13:00～16:00
- 会場 守谷市民活動支援センター 会議室
- 定員 先着 10人
- 材料費 1,000円
- 持ち物 裁縫道具
- 申込方法 申込フォームから申し込む
- 申込期間 1月18日(土)～2月20日(木)
- 問合せ先 市民活動支援センター 堀込 ☎48-1196

登録団体活動情報 1月

各団体の活動予定は変更になる場合があります。事前に各問合せ先にご確認ください。

団体名	場所	活動日	問合せ先
手話サークルふれあい 手話の学習・交流	中央図書館・中央公民館	毎週金曜日 10:00～12:00	川畑 090-6500-0266
守谷駅前クリーンズ 守谷駅前ゴミ拾い	守谷駅西口広場 (階段下集合)	第3(日) 9:00～10:00	会田 090-3335-7227 ☒ aida104302@yahoo.co.jp
フォトクラブ写遊 写真展、撮影会の開催	北守谷公民館 (5～9月) 中央公民館 (10月以降)	第4(土) 9:00～16:00	金澤 080-5508-6081

助成金情報 *内容は変更になる場合があります。各HPをご確認ください。

もりや 公益活動	～1/31 もりや公益活動助成金 もりや公益活動促進協会 https://moriya-cac.org/sokushin
医療 福祉	～1/17 第56回三菱財団社会福祉事業並びに研究助成 公益財団法人三菱財団 https://www.mitsubishi-zaidan.jp/support/social-welfare.html
医療 福祉	～1/30 2025年度一般助成 公益財団法人俱進会 http://www.gushinkai.com/

豆コラ

新年明けましておめでとうございます。
「笑う角には福来る」今年の初笑いはお済みですか？研究によると「ほぼ毎日笑う人」と「ほとんど笑わない人」では、後者のほうが1年後の認知機能の低下が大きいという結果が出ています。昔から「笑いは百薬の長」とか、「一笑一若」などといわれています。一度笑うと、一つ若返るのですから、高い美容液を使うよりお得ですね。笑いは、コミュニケーションの中から生まれてきます。まずは自分から笑いましょ。そうすることで、周りにも笑顔が伝染していきます。さあ、大いに笑いましょ！2025年は福々しい笑顔パワーで、心身ともに健やかな新春を迎えましょ！

【センターイベント】

落語 「笑うが一番 か・ら・だ・に・い・い！」

2024年11月30日(日)@市民交流プラザ市民ギャラリー

秋晴れのすがすがしい天気！

今日は待ちに待った、古今亭志ん輔師匠の落語口演です！師匠はNHKでお馴染みの「おかあさんといっしょ」にレギュラー出演されていたこともあり、ご存じの方も多いかと思います。申し込みは1日で定員に達してしまいました。

参加者は、ご夫妻で来られた方が多く何組か小学生連れのご家族もいらっしゃいました。



テンポのいい司会で口演がはじまり師匠の紹介、次に演目紹介に…。師匠は演目内容を、その日の会場の雰囲気や天気、年齢を見て瞬時に判断するそうです。

紹介が終わって、始まるまでの数分間、会場が静まりかえり、皆さんが今か今かと楽しみにしている様子が伝わってきました。



出囃子〜♪が流れ、いよいよ師匠の登場。大きな拍手でお迎えです！落語に入る前

のまくら*で、守谷駅に降りた時、空が広い！と思ったそうです(笑) また、ご自身の頭髪についての体験談がとても面白く、一瞬でお客様の心をつかみました。

一演目「紙入れ」二演目「二番煎じ」と続きました。二演目の中で、鍋を食べる、お酒を飲む仕草さがリアルすぎて、話に引き込まれてしまいました。会場からはたくさんの拍手や笑い声があり、それにつられてまた笑ってしまいました(笑)

二演目が終わり着替えのため高座を降りるとき、職員がサポートに行くと師匠の一言が…。「皆さん、高座を前から見てるときれいだけど、後ろは危険ですよ、命がけで下りないと危ないですよ！」と笑いを取りながらゆっくり降りていました。初の落語イベントで私たち素人による会場設営。試行錯誤した手作りの高座はとても不安でしたが、全てを笑いにしてしまう師匠はさすがです。

三演目「子は^{かすがい}鏝」では、子どもが「おとつあん、おっかさん」と見上げて話をするとところが、実際に子どもに見上げられてるように錯覚してしまうくらい、とてもリアルでした。



師匠が落語を始めたきっかけは、高校2年生の時に落語を生で聞いたことだそうです。

また、50年以上落語を続けてこられた秘訣を尋ねたところ、「最近落語界に入ることを就職のように考えて入門する人が殆どになりましたが、その頃は収入の保証なんかまるでない。だから食べても食えなくても全て自分の選択でそれ以外は誰の責任でもないと覚悟すること。後は自分をいかに更新していくかですね。」とおっしゃっていました。

最後に守谷の印象はというと「こんなに純粋なお客様がまだいたんだな」と感激されていました。

参加者からは…

「さすがプロ。浅草演芸ホールにたまに行きますが、高座とはまた違った楽しさがありました。」「真打の熱演を間近で聞いたのは久しぶりで、どの話にも感動しました。素晴らしい企画をありがとうございました。」「今回のような口演は、なかなか経験できないので良かったです。」

と大満足との声が数日経っても聞くことができました。

<守谷市民活動支援センター>

*いきなり本題には入らず、世間話をしたり、本題と関連する小咄をしたりします。